

荒川が氾濫した場合

浸水想定区域図

荒川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

※一部修正を加えています

指定の前提: 荒川流域の 72 時間総雨量 632mm となる降雨

指定年月日: 平成 28 年 5 月 30 日

作成主体: 国土交通省荒川上流河川事務所

URL <https://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/>

国土交通省荒川下流河川事務所

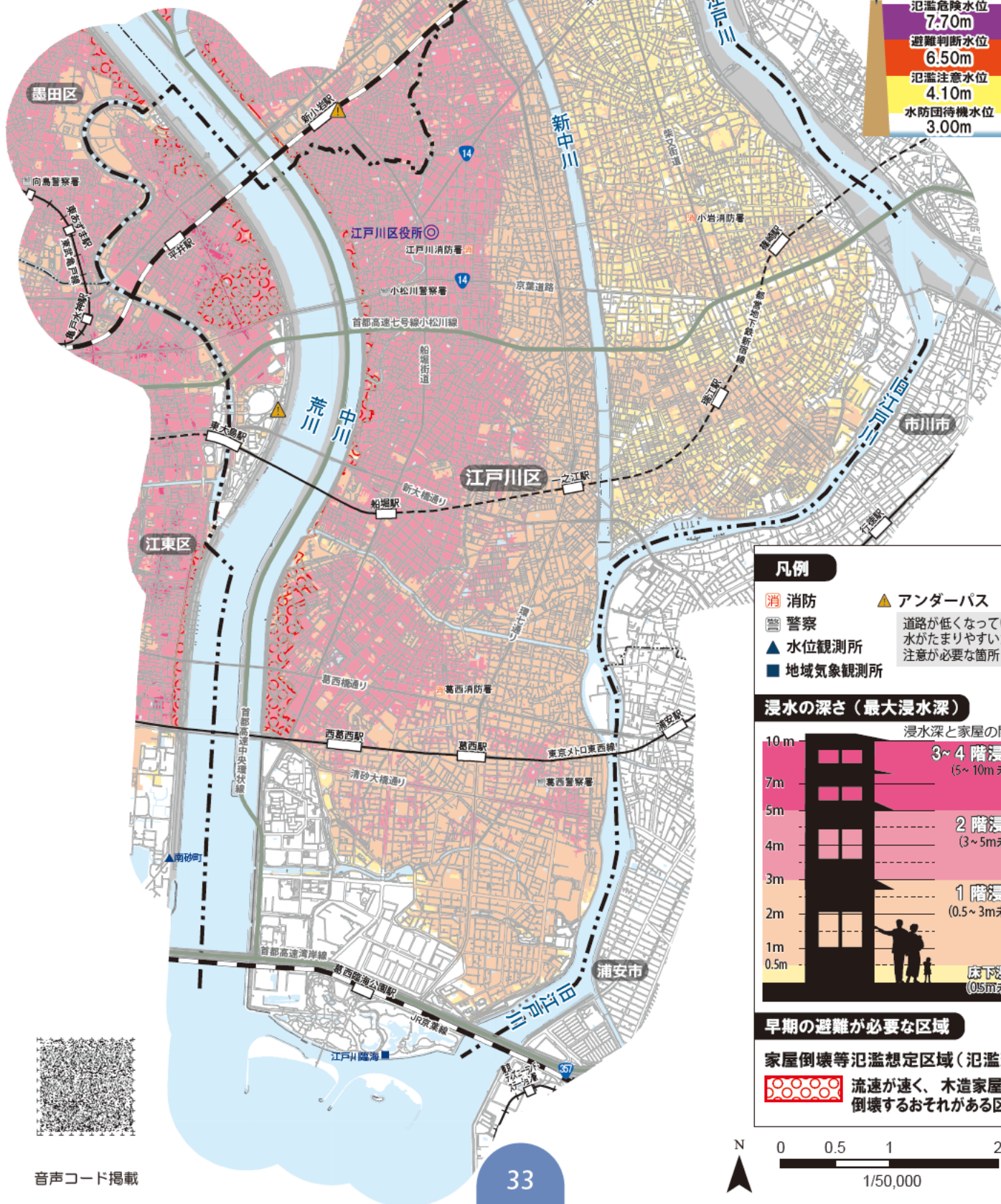
URL <https://www.ktr.mlit.go.jp/arage/>

浸水の深さ

荒川
岩淵水門
水位観測所



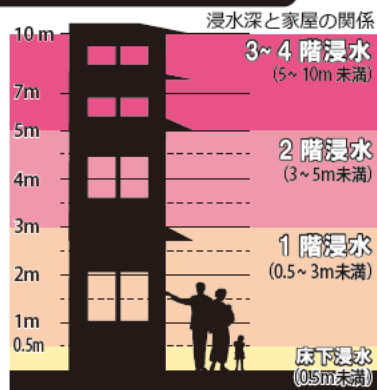
氾濫危険水位
7.70m
避難判断水位
6.50m
氾濫注意水位
4.10m
水防団待機水位
3.00m



凡例

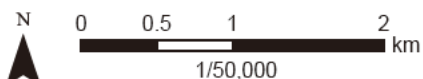
- 消防
- 警察
- 水位観測所
- 地域気象観測所
- アンダーパス
道路が低くなっている
水がたまりやすいため
注意が必要な箇所

浸水の深さ(最大浸水深)



早期の避難が必要な区域

家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域



想定最大規模とは？

約 1,000 年に 1 回程度発生する大雨の規模です。

1 年間に発生する確率は 1/1,000 (0.1%) 以下ですが、発生すると大きな被害となります。

浸水継続時間

浸水想定区域図 荒川が氾濫した場合

